

# 平方根 - 1

『平方根』・・・「ある数a(小)を2乗するとA(大)になるとき、aをAの平方根という」

$$(+2)^2 = 4 \quad \text{「プラス2 の2乗 は 4」である。}$$

$$(-2)^2 = 4 \quad \text{「マイナス2 の2乗 も 4」である。}$$

これを逆から考えれば『2乗して4になる数は、+2と-2の二つ』ということになる。

これを『4の平方根は+2と-2』という言い方で表現する。

つまり『4の平方根』は、「 $2 \times 2 = 4$ 」だから『2』という数字が出てくる。

ににん が し

平方根      その数

## 4の平方根

平方根を表記するとき、イコールで表すことができない。

『根 号』・・・「平方根が整数にならないときは、“ ” (ルート)の記号を使って表す」

(掛け算九九に無いとき)

9の平方根

16の平方根

2の平方根

5の平方根

『平方根』は、数字は1つでもプラスとマイナスの2種類がある。“ $\pm$ ”と、まとめて表記する。

“ $\sqrt{-3}$ ”という数はない。(2乗したら必ずプラスになるから)

ところが高校生になると2乗してもマイナスになるという“想像上の数”が出てくる。“虚数”という。

45  
01.....

1, 次の数の平方根を求めなさい。

9

36

64

答 \_\_\_\_\_

答 \_\_\_\_\_

答 \_\_\_\_\_

100

1

16

答 \_\_\_\_\_

答 \_\_\_\_\_

答 \_\_\_\_\_

3

7

0

答 \_\_\_\_\_

答 \_\_\_\_\_

答 \_\_\_\_\_

15

26

37

答 \_\_\_\_\_

答 \_\_\_\_\_

答 \_\_\_\_\_

30

400

25

答 \_\_\_\_\_

答 \_\_\_\_\_

答 \_\_\_\_\_